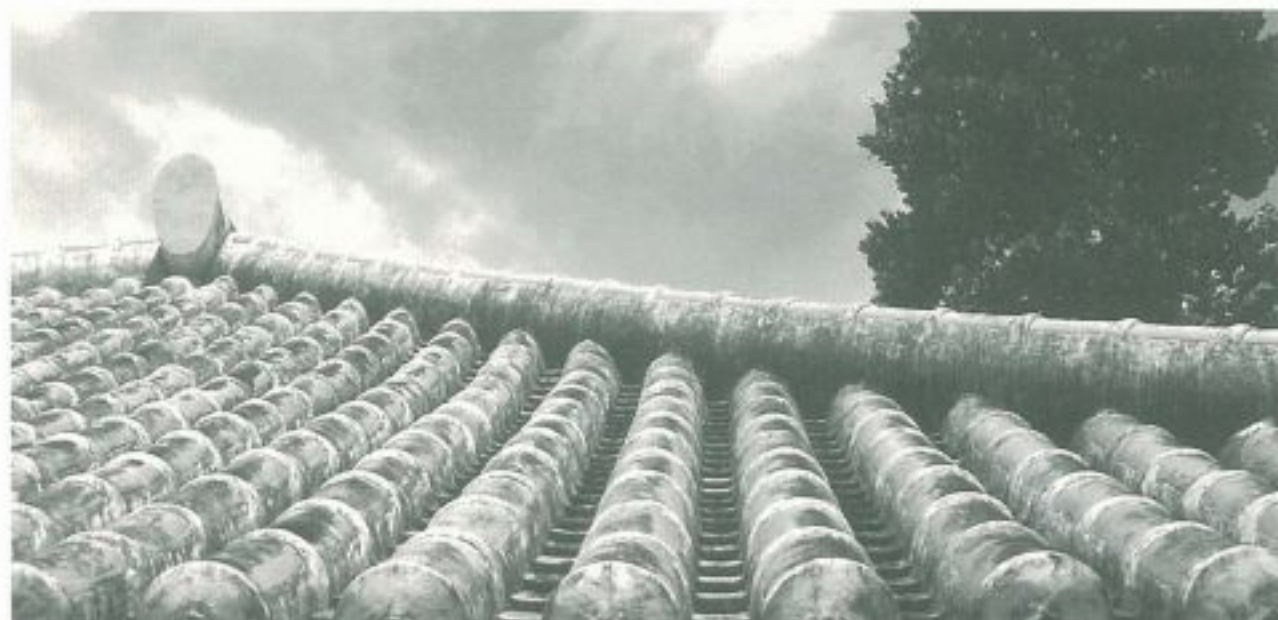


3. 地域の素材を活用する

一軒の住宅には鉄筋やコンクリートをはじめ沢山の材料や製品が使用されています。地場産の建築用資材を活用して地域性を活かした住まいづくりを行いましょう。地域に適した材料や、建築部材を使用して、地域の技術を用いた丈夫で長く住みこなせる住まいづくりにしましょう。



赤 瓦…沖縄の代表的な屋根ふき材で近年需要が高まっています。



木 材…地場産のチャーギ（イヌマキ材）を使用したアマハジの軒裏の仕組。



石 材…塀、外構用素材として使用され、おもむきのある表情がつけられます。



花ブロック…日ざしをさえぎりながら風を通す部材として使用されています。



月桃紙…沖縄の新しい素材として、障子やフスマや壁紙として使用されています。



琉球ガラス…あざやかな色彩をもち、光の演出を楽しむことができます。

4. 建物の維持管理を考える

良質な家は社会的な資産でもあります。どんな耐久性の高い家でも家の寿命は住む人の愛情次第で異なります。建物が完成して、生活しながらの維持管理は快適に住みつづけ家を長持ちさせる為にも大切な事です。

■家を長持ちさせる暮らしをしよう。

1) 白アリ

床下は土壌処理を行い、防湿シートを敷き土間コンクリートを打設しましょう。床下換気を行うことが大切です。換気口の面積は、県条例によって壁長の5m以内毎に500cm²以上の面積が定められています。

2) 部屋の換気・通風はこまめに

熱や湿気がこもらないように換気はまめに行いましょう。結露等が発生すると、家具や内装を傷めます。

3) 水まわりは、特に換気に注意

水まわりの湿気を取りのぞくために換気をおこなう事が大切です。台所、洗面室、浴室、トイレの排水管は定期的に掃除しましょう。パイプの詰まりや、においの発生を防ぐ事が大切です。

4) 外まわりも点検と日常の手入れを

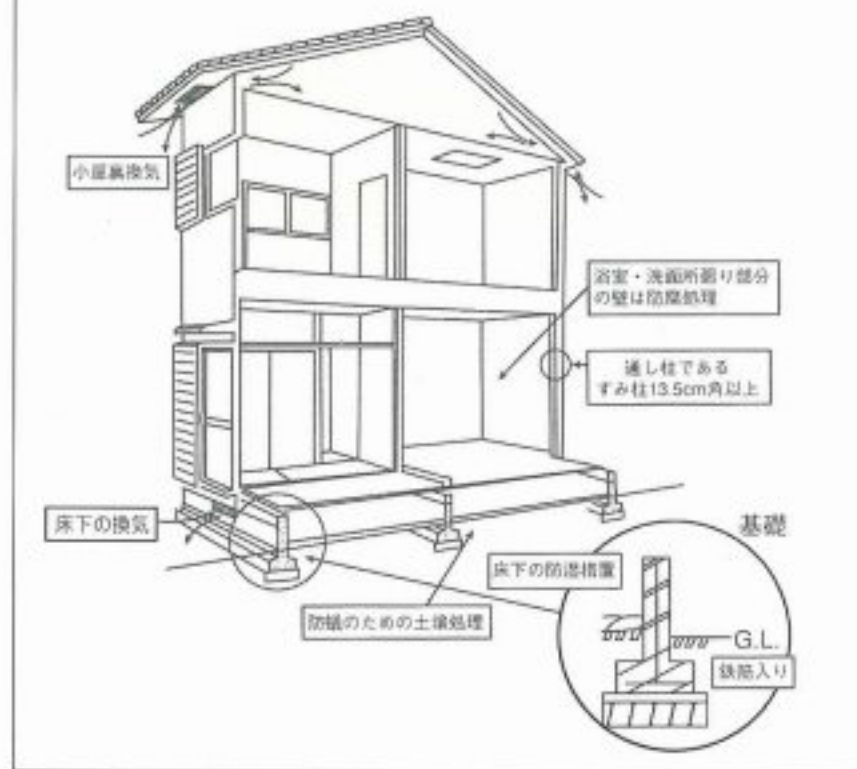
室内だけでなく、外まわりも定期的な点検が必要です。その為にも、**必要な場所には必ず点検口**をもうけましょう。外壁のキズやひび割れ、雨どいのつまりなども雨漏りの原因になります。床下換気口は、通風に必要な場所ですから、ふさがれていないか時々チェックしましょう。浄化槽や高架タンクの掃除、メンテナンスも重要です。

5) 耐久性、柔軟性を高める

省資源のためにも、寿命の長い家づくりを考えなくてはなりません。その為には、耐久性を高める事はもちろん、長く住み継いでいける柔軟な空間設計、メンテナンスしやすい設備計画等が必要です。

●家の換気は耐久性を高めます。

床下の換気が悪いと土台の腐食をまねきます。床下換気口や防湿シートなどで防湿対策をとることが大切です。土台は耐久性の高い材料を使い、併せて防蟻処理することで、家の耐久性が高まります。また、小屋裏の換気を十分にすることで、内部結露による構造材の劣化を防ぎます。



「人と自然にやさしい
住まいづくりのポイント」より

5. 健康に住まう材料を考える

原因 ・ 最近新しい材料や工法による接着材の「ホルムアルデヒド」防蟻材の「トルエン」防腐材の「キシレン」等による害で健康をおびやかす「シックハウス」が問題となっています。

対策 ・ できるだけ自然の素材でできた材料を使うようにする。新建材を使う場合は有害物質の少ない材料を選ぶ工夫をする。

住まい方 ・ 「風土に根ざした住まいづくり」による明るく開放的で、いつでも風の抜ける住まい方をすることが大切です。

附 録 公的資金を活用する

■公庫融資の種類

融 資 の 種 類	ご 利 用 い た だ け る 方	お 問 い 合 わ せ 先
マイホーム新築資金 建売住宅購入資金	自ら居住するため、床面積80㎡以上（建売住宅は70㎡以上）280㎡以下の住宅を建設又は購入する方	沖縄振興開発金融公庫 音声ファクシミリ 098-861-0200 ※お近くの取扱い金融 機関にお問い合わせ 下さい。
マンション購入資金	自ら居住するため、専有面積50㎡以上280㎡以下のマンションを購入する方	
分譲住宅購入資金	自ら居住するため、優良分譲住宅または公社分譲住宅を購入する方	
中古住宅購入資金	自ら居住するため、中古一戸建住宅、中古マンション、優良中古マンションを購入する方	
優良中古マンション購入資金		
住まいひろがり 特別融資	（親族居住型） 親または子が住む住宅を新築・購入・リフォームする方 （本人居住型） 生活の拠点としている現在お住まいの住宅の他に、週末などに自ら利用（居住）する2戸目の住宅を新築・購入する方	
住宅改良資金 （リフォームローン）	住宅を増築、改築、修繕、模様替えする方。その他植樹、造園などの外回り工事やシステムキッチンの設置を行う方も対象となります。	
財形住宅資金	一般財形貯蓄、財形年金貯蓄、財形住宅貯蓄を1年以上行っており、その貯蓄残高が50万円以上ある方。	
年 金 融 資	・厚生年金保険か国民年金に3年以上加入している方 ・最近2年間の保険料をもれなく納めている方	(社)沖縄県年金福祉協会 098-866-6955

■バリアフリー住宅整備に関する公的支援（平成10年9月現在）

タイムス住宅新聞第669号参考

事業名	整備内容・助成額等	事業主体	事業名	整備内容・助成額等	事業主体
沖縄県 高齢者等住宅 改造費助成事業	○助成額（限定額） ・80万円、但し、市町村で決めている場合にはそれに準じる。 ・市町村に対して助成額の1/2～1/4の補助を行うものであり、県民に対して直接助成するものではない。	沖縄県 福祉保健部	読谷村 重度身体障害者 （児） 住宅改造助成	○助成額（限度額） ・浴室－9万円・台所－7万円・玄関－6万円・便所－8万円・その他村長が認める部分	読谷村 福祉課 TEL 982-9200（代）
那覇市 住宅改造費助成 事業	○助成額（限定額） ・初回30万円を限度とし、終身で50万円まで助成。 ・生活保護世帯以外は1割の自己負担。 但し、高額所得者の場合は、助成の対象外。	那覇市福祉保健 部老人福祉課・ 福祉課 TEL 867-0111（代）	具志川市らくらく 住宅リフォーム事業	○助成額（限定額） ・5万円・おおむねスロープ、手すり等設置	具志川市 社会福祉協議会 TEL973-5459（直）
沖縄県高齢者等 住宅改造費支 給事業	○助成額（限度額） ・浴室－18万円・台所－15万円・玄関等－20万円 ・便所－9.5万円・室内移動設備－10万円 ・市町村民税非課税世帯以外は、所得税等課税年額に応じて5千円から20万円の自己負担。但し、高額所得者の場合は、助成の対象外。	沖縄県福祉部 長寿障害 対策課 TEL 939-7894（直）	勝連町 安心住まい助成 事業	○助成額（限定額） ・5万円 ・所得税課税年額に応じて自己負担有り。	勝連町社会 福祉協議会 TEL978-5914（直）
宜野座村 老人・身障住宅 改造助成制度	○助成額（限度額） ・10万円 ・所得税非課税世帯以外は、所得税課税年額に応じて2～8割の自己負担。但し、高額所得者の場合は、助成の対象外。	宜野座村 福祉課 TEL 968-8535（直）	宜野湾市 重度身体障害者居 宅等整備費支給事業	○助成額（限度額） ・浴室－9万円・台所－7万円・玄関及び廊下－6万円・便所－8万円	宜野湾市 福祉部 生涯福祉課 TEL 893-4411（代）
石川市 重度身体障害者居 宅等整備費支給事業	○助成額（限度額） ・浴室－18万円・台所－15万円・玄関及び廊下－20万円・便所－10万円	石川市 福祉事務所 福祉係 TEL 965-5610（直）	糸満市 住宅改造費助成 事業	○助成額（限定額） ・30万円 ・おおむね居室、浴室、洗面所、便所、玄関、廊下、階段昇降機等の設置、その他の設備、構造等で対象者に適応するよう改造に要する経費。 ・生活保護世帯以外は1割の自己負担。	糸満市 福祉部長寿 障害対策課 TEL 992-4121（代）
恩納村 すこやか住まい 助成制度	○助成額（限度額） ・10万円 ・前年の所得税課税年額に応じて0～5割の自己負担。	恩納村社会 福祉協議会 TEL 966-8509（直）	石垣市 重度身体障害者 居宅等整備費支給	○助成額（限度額） ・浴室－9万円・台所－7万円・玄関及び廊下－6万円・便所－8万円	石垣市 福祉事務所 福祉係 TEL 2-9911（代）
			生活福祉資金 貸付制度住宅 資金	○貸付制度 150万円 （但し、特に必要と認められる場合245万円まで可能） 通常、老朽家屋の補修等に必要経費の貸付を行うが、高齢者、障害者向けの住宅改造に対する貸付も行う。 民生委員による援助指導が行われる。	沖縄県社会 福祉協議会 ※各市町村 社協を 通して申し込む

（対象については各市町村へお問い合わせ下さい。）

■合併処理浄化槽設置補助制度について

沖縄県では、下水道未整備地域で、当面の間下水道が整備される見込みがない補助対象地域（沖縄県全域）において、合併処理浄化槽を設置する方に補助金を交付しております。対象地域及び補助額、申請については、各市町村へお問い合わせください。

補助金の金額（平成10年度）

人 槽 区 分	補 助 金 額	これまで補助を行った自治体（沖縄県全域対象）
5人槽	354,000円	・伊江村・国頭村・名護市・宜野座村・具志川市 ・西原町・那覇市・豊見城村・大里村・南風原町 ・宮古広域圏一部事務組合 ※県内では平成9年度までに137基の合併処理浄化槽の設置に補助金が交付されています。
6～7人槽	411,000円	
8～10人槽	519,000円	

沖縄県の窓口…文化環境部

※合併処理浄化槽とは………水中の微生物の働きを利用して、台所、洗濯、お風呂などの生活雑排水をし尿とあわせて処理する浄化槽のことです。

■景観助成金について

自治体	那覇市（首里金城地区都市景観形成地域）	石垣市（全 域）
主 な 内 容	都市景観助成金の対象範囲は、屋根、外壁及び敷地囲い等の外観の景色形成に有効な部分を行う工事であり、助成額は、工事費の2分の1以内とし、限度額は1件につき原則として100万円としています。	景観形成に資するために赤瓦等の設置に要する経費について、助成金を交付しています。屋根面積に応じて、30万円、50万円の範囲があり、その他にも琉球石灰岩の石垣や生け垣、高架水槽の設置工事にも3万から5万円の助成金が交付されます。
お 問 い 合 せ 先	那覇市役所都市計画課 TEL 867-0111（内432・510）	石垣市役所都市計画課 TEL 09808-2-9911（内415）

※市町村によっては緑化促進を図る為、苗木の無料配布を行っています。

■住宅性能保証制度について

この制度により登録された住宅は、保証書の内容に従って最長10年間にわたり登録業者による保証が受けられます。不具合が生じた場合は無料で修補が行われます。保証をより確実にするため長期保証対象部分には特別な保険がかけられており、万一登録業者が倒産した場合でも一定部分に対して保険が適用になります。

（住宅引渡し後2年経過以降10年目迄に限ります。）

お問い合わせ先
（社）沖縄県建築士会 TEL 098（879）7727

■主な保証内容

保 証 部 分	保証の対象となる事例
長期保証 構造上重要な部分	●基礎の著しい沈下、不同沈下など 10年 ●床の不陸、たわみ、破損など 10年 ●壁の傾斜、たわみ、破損、雨漏りなど 10年 ●屋根からの雨漏りなど（仕様により） 5～10年 ●土台、柱などの傾斜、たわみ、破損など 10年
短期保証 長期保証以外の部分	●仕上げの剥離、建具の変形、浴室の水漏れ、設備の不良など 1～2年

－作成委員会名簿－

総 括	城 間 勇 吉	（社）沖縄県建築士会	委 員	福 島 駿 介	琉球大学工学部教授
委員 長	東 浜 義 明	〃	〃	田 上 建 一	〃 〃 助手
副委員 長	本 庄 正 之	〃	〃	具 志 盛 義	沖縄県土木建築部住宅課
〃	立 津 秀 樹	〃	〃	仲 座 徳 雄	沖縄県住宅供給公社
委 員	金 城 優	〃	事務局	渡久山 盛 清	沖縄県土木建築部住宅課
〃	大 嶺 むつみ	〃	〃	山 本 隆 子	〃
〃	石 川 正	〃	〃	新 垣 麗 子	〃

風土に根ざした家づくり手引き書

〈発行〉沖縄県土木建築部住宅課 〈制作協力〉（社）沖縄県建築士会 〈印刷〉グローバル企画印刷株式会社

建築用語比較表

和名	那覇方言	中頭方言	国頭方言	宮古方言	八重山方言	備考
屋敷	やしき	やしき	やしき	やすき	やすき	
門	じょう	じょう	じょう	ぞう	ぞう	
屋根付門	やーじょう	やーじょう	やーぬじょう	やぞう	やぬぞう	
石垣	いしがち	いしがち	いしがち	いすがき	いしぐすく	
中門	ちゅうもん	ひんぶん	ひんぶん	ぞうがき	びーふん	中国語 庇風門
井戸	かー	かー	かー	かー	かー	
礎	いしじ	いしじ	いしじ	いすてい	びしいし	
床	ゆか	ゆか	ゆか	ゆか	ふんだ	
床下	ゆかさぬみー	ゆかさ	ゆかぬしちや	ゆかぬみー	ふんだぬみー	
大曳	ゆかむち	ゆかむち	ゆかうるく	うーどうく	ゆかまつ	
根太	うるく	うどうく	ふわーや	ばら	ばらー	
柱	はーや	はーや	しむばーや	かどばら	すんばらー	
隅柱	しむばーや	しむばーや	とうくぬめー	とうく	ざとく	
床柱	とうく	とうく	とうくばーや	とうくばら	とくばらー	
床櫃	とうくがまち	とうくがまち	とうくがまち	おうちやく	おうちやく	③③
壁	くび	くび	くび	くび(外壁)	くび	落掛
桁	きた	きた	きた	きた	きた	
母屋	むーや	むーや	むや	むやきた	むやきた	
棟木	んにぎ	んにぎ	んにぎ	んにぎ	つづきた	
束	うたち	うたち	ちかばーや	つかばら	又は、んにぎた	
梁	(小屋組の)ちか	(小屋組の)ちか	(小屋組の)ゆかむち		つかばらー	
天井	ていんじょう	ていんじょう	ていんじょう	さん	ばるきた	主に 小丸太
煙縁	まーるぶち	まーるぶち	まーるぶち	まーりぶち	まーるぶち	
棹縁	さーぶち	さーぶち	さーぶち	さーぶち	ぶつ	
長押	なじし	なじし	なじし	なぎし	なげーす	
敷居	しち	しち	しち	しきい	すきいー	
鴨居	かむい	かむい	かむい	かむい	かむい	
段・階段	きざい	くだみ	はし	ばす		
縁側	ゐーん	ゐーん	ゐーん	からい	ふんだ	

和名	那覇方言	中頭方言	国頭方言	宮古方言	八重山方言	備考
仏壇	ぶちだん	ぶちだん	ぶちだん	かんだな	とくぬばな	
雨戸	はしどう	はしどう	あまはしどう	やどう	あまはく	
雨廊	あまはじ	あまはじ	あまふわぎ	んつばな	あまだる	
軒先	あまだい	あまだい	あまだい	かーら	かーら	
瓦	かーら	かーら	かーら	みーがーら	みーがーら	
北瓦	みーがーら	みーがーら	みーがーら	びきがーら	びきがーら	
壮瓦	うーがーら	うーがーら	うーがーら	かーらぶち	かーらぶち	
瓦葺	かーらぶち	かーらぶち	かーらぶち	んにがーら	んにがーら	
棟瓦	んにがーら	んにがーら	んにがーら	むつ	むつ	
漆喰	むち	むち	むち	かーらやー	かーらやー	
瓦屋	かーらやー	かーらやー	かーらやー	かや	かや	
茅葺	かや	かや	かや	かややー	あなぶるやー	
茅家	かやぶちやー	かやぶちやー	あなやー	ぬきやー	ばーふ	
穴屋	あなやー	あなやー	あなやー	ふわーふ	からふわーふ	
貫木屋	ぬちじやー	ぬちじやー	ぬちぎやー	ふわーふ	からふわーふ	
破風	ふわーふ	ふわーふ	ふわーふ	たたん	たたん	
唐破風	からふわーふ	からふわーふ	からふわーふ	たたん	たたん	
畳	たたん	たたん	たたん	じやしき	うらざ	
座敷	じやしき	じやしき	うらざ	うらざ	うらざ	
裏座	うらざ	うらざ	うらざ	うらざ	うらざ	
台所	うらざ	うらざ	うらざ	うらざ	うらざ	
土壁	しむ	しむ	しむ	みちやくび	んたかび	
石壁	んちやくび	んちやくび	いしくび	いしくび	ぬぬづんやー	
便所	いしくび	いしくび	ふーる	ふいず	ふりやー	
屋内便所	ふーる	ふーる	ふーる	ふいず	ふりやー	
狗走り	かじらまーい	かじらまーい	かじらまーい	かじらまーい	かじらまーい	

沖縄県史より(又吉真三氏 提供)

屋立小